

職員のデジタル理解力向上

○全職員向けのデジタル理解力向上研修の実施（R4.11月中旬～12月末）

地方公共団体情報システム機構（J-LIS：ジェイリス）が実施する
オンデマンド研修を活用

<主な内容>

デジタルに関する基礎知識（IT用語の意味等）（受講目安時間：約1時間）

○管理職向けの意識改革研修の実施（R4.10.19）（実施済）

<講師>

経済産業省大臣官房業務改革課情報システム室長補佐
長野県DX戦略推進アドバイザー 大江 朋久氏

<主な内容>

DX推進の意義、長野県でのDX取組事例、意識改革の重要性など

※研修動画はオンライン配信で、県幹部職員及び市町幹部職員も受講

○全職員向けの情報セキュリティ研修の実施（R4.9）（実施済）

<主な内容>

県の情報セキュリティ対策や職員が日常業務で気を付けるべきことなど

総務部におけるペーパーレスヒアリングの様子

知事ヒアリングの様子



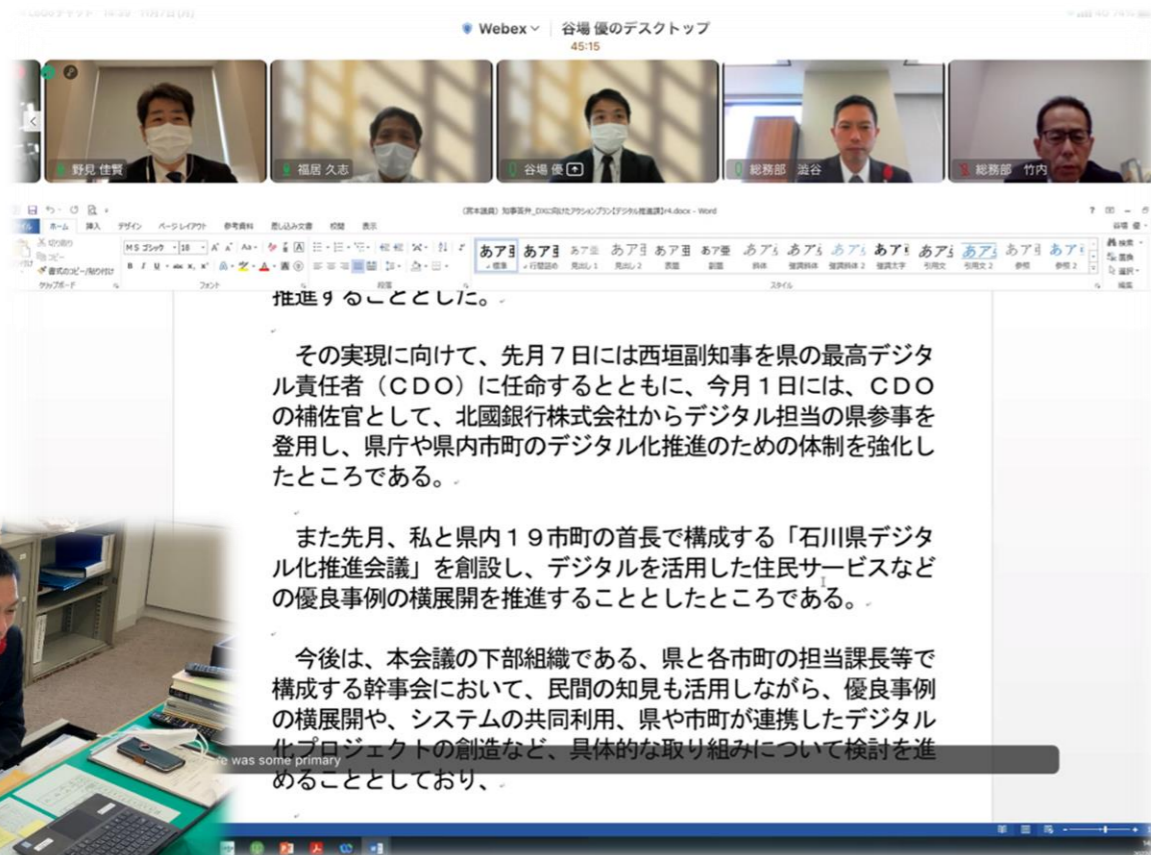
コメント

- ・遠隔地からでも資料を共有できる
- ・印刷の手間が減る
- ・資料の微修正はその場でできる

(課題)

- ・資料の表示に時間差があり、互いに認知が必要
- ・操作に慣れていないともたついてしまう

webexでのヒアリングの様子



コメント

- ・参加者すべてが自席からヒアリングできる

(課題)

- ・資料の作り方に工夫が必要
→様式は横向き、見やすいフォントの使用

